

様式 1

事業報告書
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人社団 朋和会
 ① 財団 社団 (出資持分なし 出資持分あり)
 ② 社会医療法人 特別医療法人 特定医療法人
 出資額限度法人 その他
 ③ 基金制度採用 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 広島県広島市佐伯区三宅六丁目265番地
- (3) 設立認可年月日 昭和50年8月11日
- (4) 設立登記年月日 昭和50年8月25日
- (5) 役員及び評議員

	氏名	備考
理事長	岡本 隆嗣 /	医療法人社団朋和会 西広島リハビリテーション病院 院長 (管理者)、 医療法人社団朋和会 老人保健施設花の丘 施設長 (管理者)
常任理事	[Redacted]	[Redacted]
理事	[Redacted] /	[Redacted]
同	[Redacted] /	[Redacted]
同	[Redacted] /	[Redacted]
同	[Redacted] /	[Redacted]
同	[Redacted] /	[Redacted]
同	[Redacted] /	[Redacted]
監事	[Redacted]	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
病院	医療法人社団朋和会西広島リハビリテーション病院	広島県広島市佐伯区三宅六丁目265番地	療養病床 139床 [医療保険 139床]
介護老人保健施設	医療法人社団朋和会老人保健施設花の丘	広島県広島市佐伯区三宅六丁目265番地	入所定員 96名 通所定員 50名

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
健康増進施設 健康開発センター ウイル (人間ドック健診)	広島県広島市佐伯区三宅六丁目 265番地	
居宅介護支援事業所 在宅介護支援センター とも	広島県広島市佐伯区三宅六丁目 265番地	

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
		該当なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

- 令和3年5月24日 令和2年度決算の承認
- 〃 理事及び幹事の選任、辞任の承認
- 〃 役員給与の決定
- 〃 令和3年度の借入金総額の最高限度額の決定（2,400百万円）
- 令和3年9月27日 ████████の持分異動の承認 ████████
- 令和3年12月6日 令和3年度の借入金総額の最高限度額の決定（2,600百万円）
- 令和4年3月28日 令和4年度の事業計画、および、予算の決定

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

該当なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

(9) その他

該当なし

以上

様式 2

法人名 医療法人社団 朋和会

※医療法人整理番号

所在地 広島県広島市佐伯区三宅6丁目265番地

財 産 目 録
(令和 4年 3月31日現在)

1. 資 産 額	. 4,178,894 千円
2. 負 債 額	. 2,773,195 千円
3. 純 資 産 額	. 1,405,699 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	. 2,556,081
B 固 定 資 産	. 1,622,812
C 資 産 合 計 (A+B)	. 4,178,894
D 負 債 合 計	. 2,773,195
E 純 資 産 (C-D)	. 1,405,699

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 朋和会

※医療法人整理番号

所在地 広島市佐伯区三宅六丁目 2 6 5 番地

貸 借 対 照 表

(令和 4 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	2,556,081	I 流 動 負 債	401,797
現金及び預金	2,030,854	買掛金	17,993
医業未収金	505,622	短期借入金	145,000
未収入金	4,066	未払金	39,805
医薬品	4,150	未払費用	118,772
医療消耗備品	3,343	預り金	5
給食用材料	2,843	未払法人税等	202
消耗備品	4,843	未払消費税等	4,218
前払費用	2,958	賞与引当金	75,800
立替金	393	II 固 定 負 債	2,371,398
仮払金	5	長期借入金	2,236,840
貸倒引当金	-3,000	退職給付引当金	114,558
II 固 定 資 産	1,622,812	役員退職慰労引当金	20,000
1 有 形 固 定 資 産	1,194,476	負 債 合 計	2,773,195
建物	731,349	純 資 産 の 部	
構築物	63,052	科 目	金 額
医療用器械備品	73,834	I 出 資 金	60,000
その他の器械備品	44,753	II 積 立 金	1,345,699
車両及び船舶	991	繰越利益積立金	1,345,699
土地	280,494		
2 無 形 固 定 資 産	13,849		
ソフトウェア	11,669		
電話加入権	996		
水道施設利用権	1,182		
3 そ の 他 の 資 産	414,487		
有価証券	20,000		
出資金	100		
長期預け金	30		
長期前払費用	3,192		
敷金	7,113		
保険積立金	370,828		
繰延消費税等	13,222	純 資 産 合 計	1,405,699
資 産 合 計	4,178,894	負 債 ・ 純 資 産 合 計	4,178,894

法人名 医療法人社団 朋和会

※医療法人整理番号

所在地 広島市佐伯区三宅六丁目 2 6 5 番地

損 益 計 算 書

(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	金 額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益	2,946,361	
2 事業費用	2,914,386	
本来業務事業利益		31,975
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益	232,849	
2 事業費用	255,666	
附帯業務事業損失		△ 22,816
事業利益		9,158
II 事業外収益		
受取利息及び配当金	30	
施設利用収入	21,809	
雑収入	12,137	
		33,978
III 事業外費用		
支払利息	10,919	
雑損失	64	
		10,983
経常利益		32,153
IV 特別損失		
固定資産売却損	310	
固定資産除却損	1,435	
資産の控除対象外消費税等	5,792	
役員退職慰勞引当金繰入額	10,000	
		17,538
税引前当期純利益		14,614
法人税、住民税及び事業税		207
当期純利益		14,406

様式 5

法人名 医療法人社団 朋和会

※医療法人整理番号

所在地 広島市佐伯区三宅六丁目265番地

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産総額 (千円)	事業の 内容	関係 事業者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

当医療法人は、法人である関係事業者との該当取引はありません。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係 事業者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

当医療法人は、個人である関係事業者との該当取引はありません。

様式6

監事監査報告書

医療法人社団 朋和会
理事長 岡本 隆嗣 殿

私（注1）は、医療法人社団 朋和会の令和3年会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月26日

医療法人社団 朋和会

監事

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。